

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 負傷事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット事例
2. 体験した事例の名称	ストレッチャーで患者搬送中、走行して来た乗用車にはねられそうになった事例。
3. 体験した事例の中心的要素	救急隊機関員として交通事故現場に出動、事故車両と反対の車線(中央分離帯なし)に停車し、事故車両から傷病者をストレッチャーに乗せ、救急車へ収容するため道路を横断中、走行して来た乗用車にはねられそうになった。
4. 体験した事例の原因・理由	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急車両の停車位置不良（緊急車両の停車位置は、災害現場において最も安全な場所とする。） ・道路横断時の左右安全確認不足。

【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	
------------------	--

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 18年 10月 4日 午前 1 時頃
2. 発生した当時の天候	雨
3. 発生した活動現場	屋外：道路（国道）
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させそうになった。
5. 負傷事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	救急、 [現場活動中期、]
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	車両への収容、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[33]歳、勤続年数[14]年、現場経験年数[6]年、階級[消防士長]、同様の活動[初めて]、任務[機関員]
○当事者B	年齢[52]歳、勤続年数[29]年、現場経験年数[16]年、階級[消防司令補]、同様の活動[初めて]、任務[車長]
○当事者C	年齢[37]歳、勤続年数[15]年、現場経験年数[10]年、階級[消防士長]、同様の活動[初めて]、任務[隊員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	Aが	B,Cと共にストレッチャーに傷病者を乗せ、足側に着いた。	
経過2	Aが	足側を先行にストレッチャーの進行方向を背に向け、左右の確認をせずに搬送を開始した。	
経過3	Aが	反対車線に停車してある救急車に向けて道路を横断中、乗用車が通過はねられそうになった。	
経過4	Bが	ストレッチャーの頭部側につき搬送中、Aの身体近くを乗用車が通過したためストレッチャーを停止させた。	
経過5	Cが	ストレッチャーの左側で観察及び搬送補助していた際、Aの身体近くを乗用車が通過したため口頭で注意した。	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



○負傷事故の場合：負傷事故が起きたのはどうしてだと思いませんか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思いませんか？

危険情報を把握、予見できた。危険事象の対応方法を知っていた。集中力、注意力があった。指揮者が適切に指示した。後方からの監視の目が行き届いていた。他隊(員)との連携活動がうまくいった。他隊(員)から適切な注意を受けた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狭隘な場所であった。	いいえ
・ 暑かった（寒かった）。	いいえ
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ
